

京都府船井郡和知町坂原方言の副助詞

宇野 浩

I. はじめに

(1) 調査対象地：和知町は府の中央部に位置し、船井郡の北端に位置する。北は綾部市に接する。丹波山地に位置し、由良川と上和知川の流域にある。JR京都駅から、普通電車で約2時間かかる。面積の90%が山地であり、わずかに河岸段丘・扇状地上や山麓の斜面上に、水田や集落が形成されている。人口約5300人。面積119.79㎓。坂原集落は町の中央部に位置する。人口約300人。
(昭和57年)

(2) 調査年月日：1998年3月26日

(3) 話者：野間氏 昭和3年生(70歳) 農業

(4) 調査者・調査場所：田のそばで、宇野が面接で行なった。

(5) 調査方法：統一調査票による質問調査

(6) 表記方法：方言事象はカタカナで表記する。アクセントに関しては、高音部に棒線を引く。

II. 調査結果

(1) 添加・例示・提題などをあらわすもの

A. 添加

1. 雨だけでなく風さえ吹いてきた。 ○アヌダヂャアーテ

2. 今年は豊作で、米ばかりか麦もよくとれた。 ○コメダヂャアーテ ムギモオ
ヨテトレタチー

B. 予想外の事実

3. 小学生でさえ簡単にワープロを使っている。 ○ショーガクサーデモ カンタラニ

4. (宝くじが) 当たると思っていなかっただけに嬉しい。 ○タワラクジデモ
アタルト オモ下ラヘンダノニ

C. 条件

5. 暇さえあれば釣りに行っている。 ○ヒマサエアツタラ ツリニイッ下ッヂャ

D. 例示

6. まあお茶でも飲んでください。 ○マアー オチャデモ ノミチイナ

7. みやげにはこのまんじゅうなどどうかな。 ○オミヤヂャツタラ コアマンジュウ
ガ ウマイデ

8. 思わず跳び上がるほど嬉しかった。 ○トビアガルホ下 ウレシーワー

9. まさかあなたにまで話が行くとは思わなかった。 ○マサカ アンタニマデ
ハチシガイク下ワ オモエヘンダワー

10. なぐるやら蹴るやらの乱暴をはたらいた。 ○チグッタリ デッタリシタンヤデニ

11. 私になり相談してくれれば良かったのに。 ○マアニ ワタジニ ソーダンシテク
レチャツタラ 百カッタニヤニ
12. 野菜なんていくらでもできる。 ○ヤサイナラ ナンボデモ デキルワナー
一対の語の提示
13. しょうゆだってみそだって作っていたんだ。 ○オシヨーユモ ミソモ ムカシワ
ツクツ下ツチャツタンヤデ
択一
14. 私なり弟なりがお手伝いに行きます。 ○ワタジナリ オ下ニ下ナリガア
オテツダイワ スルデニ
例外でない
15. 村長とて、そうするより仕方なかったんだろう。 ○ソynchョーサンワテ
ワシデヤナカッタラ シヤチワツタンヤナイワ
列挙
16. 春らしくなって、梅も桜も一度に咲いた。 ○ハルラシーチッタチー
ワヌモサクラモイッペンニサイタチニ
同類の暗示
17. テレビもそろそろ買い替えよう。 ○テレビモ ワロソロ カイワエナアカンチア
やわらげ
18. まあお茶でも飲んでください。 ○マー オチャデモ ノミチイナ
- E. 包括
19. 盆には子や孫などが帰ってくる。 ○オボジニワ コドモヤマゴヤラガ
ワエツテクルンヤナ
- F. 提題
20. ゲートボールだってできるよ。 ○ゲートボールヤツタワテケキルデニ
話題にあげる
21. 何だい、いいことって。 ○チンヤニ ヨイゴトツテ
極端なものの提示
22. そんなこと子供にでもできるよ。 ○ソナナコト コドモニデモ デキルワナー
23. 食べることくらいは何とかしたい。 ○タベルゴトグライワ ナン下カシダイナー
24. 名前すらろくに覚えていない。 ○ナマエモ ヨーオボエ下ランワー
25. 弁当代に千円もかかった。 ○ベントーダイニ センエンモ カカッタナー
軽いものをあげる
26. これさえあればもう大丈夫だ。 ○①コレガアツタラ モニダイジヨープヤナー
②コレサエ<誘導>

(2)分量・程度・基準などをあらわすもの

G. 分量・程度

27. 旅行で三日ほど家をあけた。 ○㉑リヨコニ三イッ下ツタデ ミツ万モイエオ ア
ケトツタンヤナー㉒ミツ万ホ下
28. 茶碗に半分くらいください。 ○チャワンニ チヨット ハンブングライ
オクレナー
29. 子供にでもわかるくらいのやさしい本だ。 ○コドモニデモ ヨーワ万ルヨーナ
ヤサジニホンヤデニ
30. 一週間ばかり留守にするので頼むよ。 ○イッシユニカンホ下 ルスニスルデチニ
タブムデニ

H. 基準

31. 今年の寒さは去年ほどではない。 ○キヨネンホド サムナイチニ

I. 理由

32. ちょっと油断したばかりにとんでもないことになった。 ○チヨット ユダンジ
タバツ万リニ エドイゴトニ ナツタナ

J. 「それにふさわしく」

33. 苦勞しただけあって人間ができています。 ○ワローシタダケアツテ ニンゲンガ
ヨー デテ下ツテヤチニ

形式名詞的用法

34. 毎日孫の守りやなんかで忙しい。 ○マゴノモリヤナンカデ
「それこそ」

35. それこそバケツをひっくりかえしたような大雨だ。 ○ソレコソ バケツ
ヒツクワエシタヨーナ オアメヤツタデ
「～ばかりか」

36. 父ばかりか母もスポーツ好きだ。 ○オトサンバツ万シャノーテ オカーサンモ
スポーツマンヤデ

K. 今にも行なわれる

37. もう食べるばかりにしてある。 ○イツデモタバヲレルデニ
動作の完了直後

38. 今、仕事から帰ったばかりだ。 ○イマ モ下ツテキタ下コヤナ
基準

39. 駅までもうちょっとだ。 ○エキマデ モーチヨットヤデ

L. 等量の反復

40. 一人ずつ呼んで話をした。 ○ヒトリズツヨンデ ハナシオ シトツチャツタデ

M. 等量の配分

41. 一人に二個ずつみかんをやる。 ○ヒ下リニ フタツズツ ミカンオ

アゲタンマナ

(3)限定・限界などをあらわすもの

N. 限定

42. 酒はたまにしか飲まない。 ○オサテワ タママニホカ アマヘンデ
43. 今朝は寝坊してパンだけ食べて来た。 ○①ケサワ 茶ボ一シテチニ
パンダケボ一カ タベテキラレヘンダンヤチ ②タバラレヘンダンマナ
44. そんなに勉強ばかりしていると体に毒だよ。 ○ソチイ ベンキヨ一バツカリシ下
ツタラ カラダニ ワルイデ
45. うちの田が残っているきりで、よその田は全部終わった。 ○ヨソワ ミ一マナ
スنداケド マチダケマナ ノコットンワ

O. 強調

46. もうこれだけしかないよ。 ○モ一 コレボカナイデ
47. 今年こそいい年にしたい。 ○コトシゴソ ヨイ下シニシタイチ一

P. 限界

48. これだけ言っても分からないのか! ○コレダテ ヨ一テモ マカラシノカー
49. 2千円くらいまでなら何とかなる。 ○シモマエングライヤツタラ ナン下カナル
チ一

(4)陳述的なもの

Q. 「～ば～だけ」

50. 肥料をやればやるだけよく育つ。 ○ヒリョ一ワ マツタラヤルダケ ホマデモ
ヨ一ナルチニ
「假定形・ば・こそ」
51. 心配すればこそ言うんだ。 ○シマバイスルサカイニユンヤデ
「こそ・假定形」
52. 彼は文句こそ言え、人の言うことなど聞かない。 ○モマクダケワ イチニンマエ
ユーダ一ド一 マ下アユ一コトワ一 チ下モキカンチニ
53. 「～でこそあれ《コサレなども》」という言い方はありますか。 ○ない
「未然形・ば・こそ」
54. 押ししても引いても動かばこそ。 ○ない
「～こそ。」
55. 失礼なことを言わないでこそ。 ○ユータライカンナー
「～こそ～が」
56. 今でこそ家から出ないが、昔はよく出歩いていた。 ○イマデゴソ
「～ば～ほど」

57. 働けば働くほどもうかる。 ○ハタライタラハタラクホ下 百一モーカルテ二
 R. 打ち消しとの呼応
58. 村長に聞くまでもないことだ。 ○ワンチョーサンニ 千ワマデモナイテ二
 否定との呼応（それさえもない）
59. 朝から忙しくて昼飯も食えない。 ○アサカライツガシーテテ二 ヒルモタベラレ
 ナンダナー
 否定的取り上げ
60. こんなものなどいくらでもあるよ。 ○ゴンテモンドマ ナンボテモアルテ
 全面否定
61. 誰だってそんなことを言われたら怒るよ。 ○ダレテモ ソンナコトユ一タラ
 テコッテヤテ

S. 次の動作が不可能

62. 10年前に故郷を離れたきり、一度も帰っていない。 ○ジューネンマエニ
 下二イトコ イッタキリテ チットモ モ下ッテヤナイワテ一

(5)モダリティー的なもの

T. 不確かな気持ち

63. いつのまにやら眠ってしまった。 ○イツアマミヤ シランゲド ネットツタナ
 64. 何のことか分からない。 ○ナンノゴッチャ サーッバリ ワカラヘンワナ
 推定
65. 後で遊びに行くかもしれない。 ○アトデ アソビニ イカシテモラウワモ
 ワカランテ二
 どちらか分からない
66. 来るのやら来ないのやらよく分からない。 ○クルヤカゴンヤカ ワカラヘンワテ二
 はっきり言わない
67. どこやらへ引越したそうだ。 ○下ゴヤシランゲード
 ヒッコシチャッタラシイテ

U. 非難

68. お父さんたら今日も遅いのね。 ○オ下一サン 千ヨ一モオソインヤテ二
 69. お父さんてば、子供のようなことを言っ。 ○オ下一サンチュ一タラ
 コ下モアヨ一ナコトユ一トッテヤ

Ⅲ. まとめ

今回の調査においてみられた事象のうち、特徴的と考えられるものを挙げる。

1. ドマ

「否定的取り上げ」の「ドマ」がみられた。『日本語方言辞書』によると、「『何々なんかは』といったような意味の『何々どもは』の『どもは』にあたるもの。○これは、九州地方や中国地方（続いては近畿山陰）や中部地方のうち（主には北陸側）によくおこなわれている。」とあり、当地域にもみられた。話者から「大切なものにはそういうことは言わない」「ドマをつけると相手に対して失礼になることもある」という教示を得た。用例を以下に挙げる。

○アエテカタノ イエノモンニ ソンナモン下マ ヌーヲラ
シツレニナルヲカイ ナ

相手の家のものに「そんなものなんか」といったら、失礼になるからねえ。(話者→字野)

2. ホカ

「限定《しか》」の「ホカ」がみられた。『日本語方言辞書』によると、「『一年しかないで』などの『シカ』にあたるもの。○シカについて、ホカも、全国諸地方に、かなりよくおこなわれているか。」とある。話者から「もっと食べたかった」という意を含むという教示を得た。

○アブワドオ マガッテ ホカ ヌーヨ一ヲ ナイ ヲナ
その角を曲がってしか言い方がないよ。(話者→字野)

注目したいのは、「ホーカ」と長音化する場合もあることである。

3. 長音化

副助詞「ケド」「ホカ」が長音化する傾向がみられる。

○ソノトキ三ハ ツカウ ケード(話者→字野)

その時には使うけれど。

○バンダケ ホーカ タベラレヘンダン マナ(話者→字野)

バンだけしか食べられなかった。

○下コヤ シラン ケード ヒッコシチャッタラシイ テ(話者→字野)

どこか知らないけれど、引っかけられたそうだよ。

長音化しない場合もある。

4. 濁音化

「23. くらい」「28. くらい」「49. くらい」は濁音化し、「グライ」となる。

○シタンヤテニ グライワー ヌーテド 于一(話者→字野)

したんだってくらいは言うけどね。

5. その他に

バッカシ; 「バッカシヤノーテ」と、「バッカシ」がみられる。

トコ；「38.ばかり」において、「トコ」がみられる。

コソ；「56.こそ」において、「コソ」がみられる。

ヤカ；「モダリティー」に属する「やら」のうち、「63.」「67.」においては「ヤ」であるのだが、「66.」においては、「ヤカ」がみられたことが注目される。

(大阪教育大学大学院在学中　　うの　ひろし)